

～ 21 世紀の音楽界を牽引するロシアの鬼才が登場！～
「アレクサンドル・メルニコフ ピアノ・リサイタル」開催のお知らせ

水戸芸術館では、今年生誕250年を迎える大作曲家ルドヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン(1770～1827)を記念し、ベートーヴェンの音楽の神髄に迫るシリーズ企画として「シリーズ:ベートーヴェン～時空を超えて～」を始動させます。

初回は、21世紀のクラシック音楽界の先頭を走るピアニストとして期待されているアレクサンドル・メルニコフのリサイタルを開催いたします。一夜にしてミートケ、ワルター、グレーバー、スタインウェイという4台の鍵盤楽器が登場する、極めてユニークなリサイタルです。メルニコフは、ベートーヴェンをはじめとする偉大な作曲家たちが思い描いたファンタジーを忠実に再現するために、時代に合った楽器を厳選しました。

つきましては、貴媒体でご紹介くださいますようお願い申し上げます。

シリーズ:ベートーヴェン～時空を超えて～
アレクサンドル・メルニコフ ピアノ・リサイタル

2020年4月23日(木) 18:30 開演・19:00 開演

【会場】 水戸芸術館コンサートホール ATM

【料金】 (全席指定) 一般 4,500 円
U-25 (25 歳以下) 1,500 円

【曲目】

- ・ J.S. バッハ：半音階的幻想曲とフーガ 二短調 BWV903
使用楽器：ミハエル・ミートケ (チェンバロ)
- ・ モーツァルト：幻想曲 ハ短調 K.475
使用楽器：アントン・ワルター (フォルテピアノ)
- ・ ベートーヴェン：幻想曲 ト短調 作品 77
使用楽器：ヨハン・ゲオルク・グレーバー (フォルテピアノ)
- ・ スクリャービン：幻想曲 口短調 作品 28
使用楽器：スタインウェイ (モダンピアノ) ほか

【チケット取り扱い】

[電話] 水戸芸術館チケット予約センター Tel.029-231-8000 (9:30～18:00 / 月曜休館)

[WEB] <https://www.arttowermito.or.jp/ticket/> ほか

※3月31日(火)まで、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、臨時休館しております。エントランスホール内チケットカウンターでの販売は行なっておりません。電話・WEB予約は受付しております。



© Molina Visuals

*お問い合わせ：掲載について：水戸芸術館広報係 (担当：鴨志田) Tel.029-227-8111
企画について：水戸芸術館音楽部門 (担当：関根) Tel.029-227-8118
〒310-0063 茨城県水戸市五軒町1-6-8 <https://www.arttowermito.or.jp/>

プロフィール

アレクサンドル・メルニコフ (ピアノ)

Alexander Melnikov, Piano



© Julien Mignot

1973年モスクワ生まれ。6歳でモスクワの中央音楽学校に入学し、モスクワ音楽院ではレフ・ナウモフ教授に学ぶ。卒業後、ミュンヘンでエリソ・ヴィルサラゼに師事。アンドレアス・シュタイアーやカール＝ウルリッヒ・シュナーベルらから手ほどきを受けたほか、スヴャトスラフ・リヒテルとも親密な関係を築いた。

1989年のシューマン国際コンクール、1991年のエリザベート王妃国際音楽コンクールなど主要な国際ピアノコンクールで入賞、以来国際的に活躍している。

ロイヤル・コンサートヘボウ管弦楽団、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団、フィラデルフィア管弦楽団、フランクフルト放送交響楽団、ロシア・ナショナル管弦楽団、ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団、NHK交響楽団などのオーケストラや、ミハイル・プレトニョフ、テオドール・クルレンツィス、シャルル・デュトワ、パーヴォ・ヤルヴィ、ワレリー・ゲルギエフなどの指揮者と共演を重ねている。

室内楽ではワディム・レーピン、ナターリヤ・グートマン、ユーリー・バシュメット、アレクサンダー・ルディン、ピーター・ウィスペルウェイ、ジャン＝ギアン・ケラスと共演。現在はイザベル・ファウストとデュオを組んでいる。また、アンドレアス・シュタイアーとピアノ・デュオの活動も行っている。

CDは、ハルモニア・ムンディよりブラームス、ラフマニノフやスクリャービンのソロのほか、イザベル・ファウスト、ジャン＝ギアン・ケラスなどとの共演による室内楽曲をリリース。イザベル・ファウストとの「ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ全集」はドイツのエコー・クラシック賞およびグラモフォン・アワードを受賞。ショスタコーヴィチの〈24のプレリュードとフーガ〉は2010年の最優秀録音に贈られる“Choc de classica”賞を受賞。シューベルト、ショパン、リスト、ストラヴィンスキーの4曲を4種のピアノで弾き分けたCDやプロコフィエフのソナタを集めた最新盤も注目を集めている。

ロシヤの奇才、メルニコフの葛藤の巻



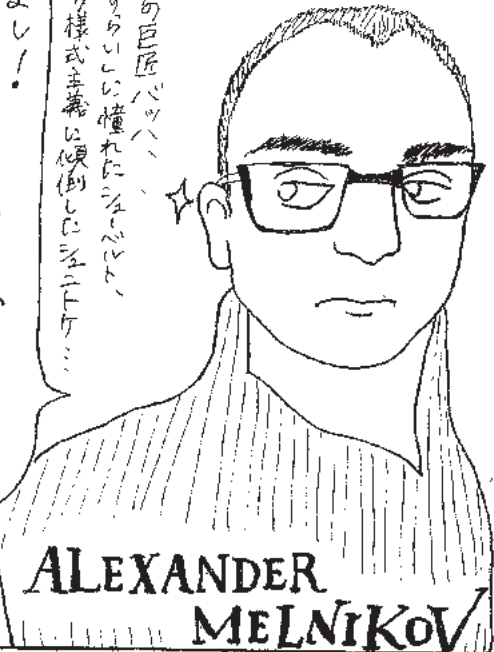
もったいない
もったいない

この幅広いレパートリーも
スタインウェイだけに任せるなんて

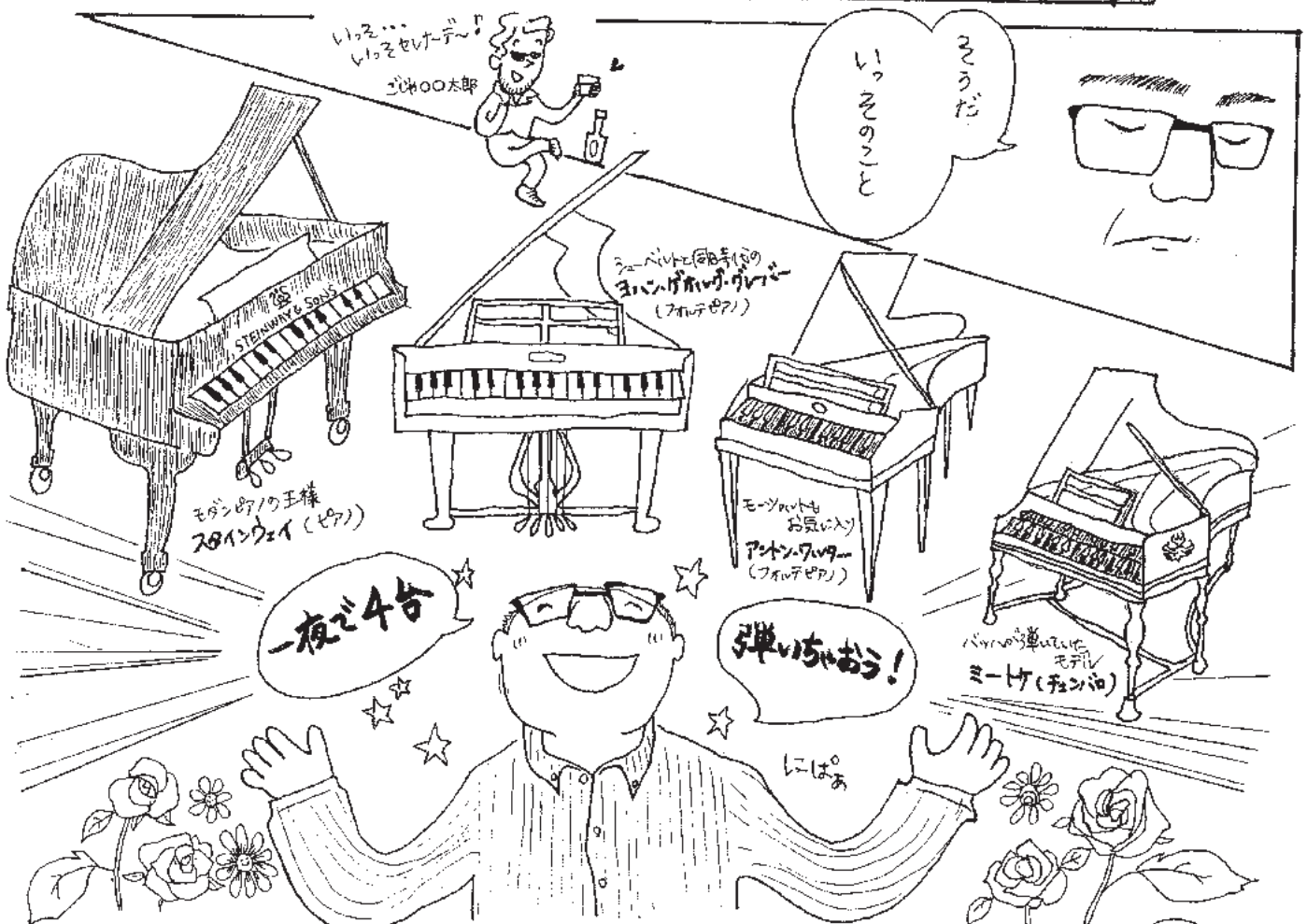
しかし
とアでもないがー

よし！
今回のテーマは「ファンタジー」じょう

「ロシヤの巨匠バツハ、
「ゴッホらしい」憧れたシムンペレク、
多様性主義に傾倒したシムニトウ...



ALEXANDER
MELNIKOV



いっそ...
いっそ...
ごめんとお

いっそこのこと
さうだ

STEINWAY & SONS
モダンロウ王様
スタインウェイ (ピアノ)

シューベルトと同年代の
フィンガボウ・カペー
(フォルテピアノ)

モーツァルトも
お気に入り
アダム・ワグナー
(フォルテピアノ)

バロク調の
モテテ
ミートケ (チェンバロ)

一夜で4台

弾いちゃう!

にはあ

VIVO
水戸芸術館音楽紙「VIVO」
号外
令和2年3月10日発行

4月23日(木)は、水戸芸術館に4つの鍵盤楽器が大集合♡
「作曲家が意図したことは、その時代にふさわしい楽器を用いなければ、
忠実に表現できない」と語る「ピアノマニア」XIVニコフとともに
200年にわたる「ファンタジー」の旅へお出かけませんか♪

4.23(木) 水戸芸術館コンサートホールVATM **NOW ON SALE**
一般 ¥4,500 U-25 ¥1,500 チケットセンター TEL 029-231-8000

作・音楽 真樹子
ART TOMERATO